

第26回福岡県看護学会 実施要領 集録集原稿作成～発表までについて

抄録原稿作成は
演題申込み手続～抄録原稿作成
についてをご覧ください

集録集原稿作成～
発表までについて

用語の定義

1)	抄録原稿	1枚原稿…選考のみに使用します。その後の原稿は全て集録集原稿(1～最大3枚)になります
2)	集録集原稿	1～最大3枚原稿…学会の集録集(冊子)に掲載する原稿になります

カテゴリーについて

1)	大カテゴリー	1)看護研究 2)実践報告
2)	小カテゴリー	1)看護教育 2)看護実践 3)医療安全 4)感染管理 5)業務改善 6)事例検討 7)その他

演題申込み手続～抄録原稿作成までについては別冊をご確認ください

集録集原稿作成について

1. 集録集原稿記載要領

1) 原稿枚数：A4用紙1枚～最大3枚以内(図表を含む)にまとめる

2) 文字数：1枚目2,000字(全角25字×40行×2段)程度とする

2枚目以降は2450字(全角25字×49行×2段)程度とする。※引用文献、図表等を含む

3) 様式：所定の様式を使用(当協会ホームページよりダウンロード可能)

4) 本文：本文は2段組みとする

※ページ設定、文字サイズ、書体、本文より上部の行数の変更は不可

5) 書体：MS明朝体(全角)、英文およびアラビア数字は半角とする。

6) 文字サイズ：表題の文字サイズは、14ポイント

氏名、共同研究者は、12ポイント

キーワード、所属施設名、サブタイトルは、12ポイント

本文の文字サイズは、10.5ポイント

7) 表題：記載する

8) キーワード：内容を表す重要な語句を3～5個入力を記載する

9) 発表者名：記載する(氏名の頭に○印をつける)

10) 共同研究者名：記載する

看護職以外で会員と共同研究者を行ったものは、共同研究者として集録集原稿
に記載できる

11) 所属施設名：記載する(※所属部署は記載をしない)

12) スペース：上部一段組の部分は9行分のスペースを使う

13) 倫理的配慮：倫理的に配慮された研究内容であり、その旨が本文中に明記されていること
※詳細は「演題申込み手続～抄録原稿作成までについて」にて記載

2. 集録集原稿構成要領（集録集原稿作成時の注意事項）

- 1) 本文の構成は、原則として次の通りとし併せて記載も次の通りとする

はじめに I.目的 II.方法 III.倫理的配慮 IV.結果 V.考察 VI.結論 引用文献

- 2) 引用文献： 引用順に本文の引用箇所の右肩に¹⁾²⁾と番号をつけ、本文原稿の最後の一括して引用番号順に記載する（※海外の文献も上記と同様）

参考文献は原則、記載しなくてもよい（記載する場合は、上記と同様とする）

- 3) 引用文献の記載方法は次のようにする

- 4) 雑誌掲載論文： 著者名：表題名、雑誌名、巻(号)、頁、発行年(西暦年次)。

- 5) 単行本： 著者名：書名(版)、発行所、頁、発行年(西暦年次)。

著者名：表題名、編者名、書名(版)、発行所、頁、発行年(西暦年次)。

- 6) 翻訳書： 原著者名：書名(版)、発行年、訳者名、書名(版)、発行所、頁、発行年(西暦年次)。

- 7) 電子文献： 著者名：表題名、雑誌名、巻(号)、頁、発行年(西暦年次)、アクセス年月日、URL。

発行機関名（調査/発行年次）、表題、アクセス年月日、URL。

※公的機関から提供される情報(統計、法令等)、電子ジャーナルのみを対象とする

ブログ等の出典が不明確な文献となるので引用文献にはならない

- 8) 章節の表示法： I II…、12…、1)2)…、(1)(2)…、①②…の順とする

- 9) 図・表： 図・表を挿入する場合、レイアウトは自由だが、論述の根拠となるデータを厳選し、

図・表の文字、数字は判別可能なものを挿入すること。写真・図・表は、白黒の写真製版で

判別できる明瞭なものであるか確認すること

- 10) 図・表の記載方法： それぞれ必ずタイトルをつけ、図表番号を記入する

タイトル、図表番号の表記は、表の場合は上部、図の場合は下部に記入する

<記入例>

表1 □□□□□□□

	□□□	△△△	○○○
A	4	3	2
B	2	2	5
C	1	4	4

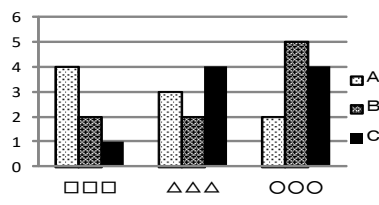


図1 □□□□□

3. 集録集原稿書式(ページ設定) (集録集原稿作成時の注意事項)

- 1) 文字数と行 : [標準の文字数を使う]を選択
- 2) 余 白: 上:20mm、下:20mm、 左:15mm、 右:15mmとする

4. 集録集原稿提出方法

- 1) 提 出 物 : 集録集原稿
- 2) 提 出 日 : 8月12日(水)~10月23日(金)
- 3) 提 出 方 法 : メール提出

<ページ設定の詳細>

The 'Page Setup' dialog box is shown with the 'Text and Line' tab selected. The 'Text Direction' section has 'Horizontal (H)' selected. The 'Text and Line Specification' section has 'Use standard number of characters (N)' selected. The 'Text' section shows 'Character count (E): 25' and 'Line count (R): 40'. The 'Preview' section shows a preview of the page layout. The 'Set for' dropdown is set to 'Entire document'.

ページ設定

文字数と行数 余白 用紙 その他

文字方向

方向: ☒ 横書き(H) ☐ 縦書き(V)

段数(C): 2

文字数と行数の指定

☒ 標準の文字数を使う(N) ☐ 文字数と行数を指定する(H)

☐ 行数だけを指定する(Q) ☐ 原稿用紙の設定にする(X)

文字数

文字数(E): 25 (1-25) 字送り(I): 9.8 pt

☐ 標準の字送りを使用する(A)

行数

行数(R): 40 (1-50) 行送り(T): 18 pt

プレビュー

設定対象(Y): 文書全体

既定に設定(D) OK キャンセル

The 'Page Setup' dialog box is shown with the 'Margins' tab selected. The 'Margins' section shows 'Top (T): 20 mm', 'Bottom (B): 20 mm', 'Left (L): 15 mm', and 'Right (R): 15 mm'. The 'Gutter (G): 0 mm' and 'Gutter position (U): Left' are also shown. The 'Print orientation' section has 'Portrait (P)' selected. The 'Multiple page printing settings' section has 'Print format (M): Standard'. The 'Preview' section shows a preview of the page layout. The 'Set for' dropdown is set to 'Entire document'.

ページ設定

文字数と行数 余白 用紙 その他

余白

上(T): 20 mm 下(B): 20 mm

左(L): 15 mm 右(R): 15 mm

とじしろ(G): 0 mm とじしろの位置(U): 左

印刷の向き

☒ 縦(P) ☐ 横(S)

複数ページの印刷設定

印刷の形式(M): 標準

プレビュー

設定対象(Y): 文書全体

既定に設定(D) OK キャンセル

学会発表について

1. 口演発表

- 1) 提出物 : 1)当日発表スライド:**メール提出**(表題、発表者、所属を明記)
- 2) 提出日 : 1月12日(火)必着
- 3) 作成について: 動画やアニメーション、音声の使用は不可
- 4) 発表について: パソコンの操作は、原則として立ち上げから終了まで、全て本人が行う
- 5) 発表時間 : 1演題7分 質疑3分(1演題ごとに行う(事前録画配信には質疑応答は含まれない))
- 6) 倫理的配慮 : 倫理的に配慮された研究内容であり、その旨が明記されていること
- 7) 利益相反 : データの作成に際し、発表者及び共同研究者の全員について、研究に関係する企業、団体等との**学会開催時から遡って3年以内の利益相反状況の申告**が必要です。

下記スライド例のようにタイトルスライドに続いて、**2枚目にCOI開示スライドを必ず挿入してください。**※利益相反の有無にかかわらず、全ての発表者に開示いただく必要があります。

1. 利益相反がない場合は下記のようなスライドを作成して、発表スライドの2枚目に挿入してください

**福岡県看護学会
COI 開示**

発表者名: 福岡希子、北九州太郎、筑豊はな子、◎筑後次郎(◎代表者)

演題発表内容に関連し、発表者らに開示すべきCOI 関係にある企業などはありません。

1. 申告すべき利益相反(過去3年間)がある時は下記のようなスライドを作成して、発表スライドの2枚目に挿入してください

**福岡県看護学会
COI 開示**

発表者名: 福岡希子、北九州太郎、筑豊はな子、◎筑後次郎(◎代表者)

演題発表内容に関連し、事項および共同発表者が開示すべきCOI 関係にある企業などとして、

(1)顧問:
(2)株主・役員:
(3)特許権者:
(4)譲渡料:
(5)謝金:
(6)受託研究・共同研究費:
(7)奨学金・助金:
(8)寄付講座所属:
(9)謝金などの報酬:

(記載例)
発表者全員、過去3年間を一括して
謝金: 筑豊製薬、九州製薬
受託料: 筑豊製薬、九州製薬
奨学金: 九州製薬、九州製薬

↑ 開示すべき内容が過去3年間に限る項目のみ記載

2. 示 説 発 表

- 1) 作 成 に つ い て :
 - (1) 展示範囲は、1演題につき掲示パネル1枚(90cm×180cm)
 - (2) レイアウトは自由。但し、パネルよりはみ出さないようにした上で、表示を工夫する
イラスト、図表、文字配列を含め2～3m離れても見えるように表示を工夫する
 - (3) ポスターの内容に人物の写真等を配置する場合は、研究内容を伝えるのにどうしても必要な場合のみとする。やむを得ず人物の写真を用いる場合には、必ず対象者の承諾を得るその場合も個人が特定可能な顔や身体部分の露出を避けるなど個人情報の保護に努める
 - (4) 表題、所属、発表者名は各自で準備する。演題番号は事務局で準備する
- 2) 発 表 時 間 : 1演題7分
- 3) 質 疑 応 答 : 1演題ごとに行う
- 4) 必 要 物 品 : 看護用具などの創作・改善した作品での展示が効果的な研究内容の場合は、事前に相談の上、各自で展示に必要な物品を準備する(掲示用のテープ類は事務局で準備する)
- 5) 指 示 棒: 指示棒を事務局で準備する。レーザーポインター等は使用不可
- 6) 倫 理 的 配 慮 : 倫理的に配慮された研究内容であり、その旨が明記されていること
- 7) 利 益 相 反 : 前頁のスライドをポスター一番最後に掲示する

